



# けやきっ子

六栄小学校だより 第37号 令和8年1月29日(木) 文責:久保田 真二



学校ホームページ  
もご覧ください

## 令和8年度に向けて少しづつ動き出しています

1月26日（月）の4時間目に、各地区に分かれて地区児童会を行いました。今回の地区児童会では、6年生の卒業と新1年生の入学を見据え、新しい登校班を決めるとともに、集合時間や集合場所の確認を行いました。また、新しく入学してくる1年生に向けて、登校班からの手紙も書きました。

3月6日(お別れ遠足)からは、新しい登校班長を中心に登校が始まります。4月には1年生も加わり、登校班の様子も変わってきます。子どもたちが安全に登校できるよう、保護者の皆様にも、登校の様子を温かく見守っていただけますと幸いです。

令和8年度に向けて学校は少しづつ動き出しています。今年度の登校日数も40日を切りました。



古城地区の話し合いの様子

## 寒い中でしたが頑張って学習しました～4年生社会科見学旅行～

1月21日（水）に、4年生が社会科見学に出かけました。本来は12月に実施する予定でしたが、インフルエンザの流行により延期となり、この日の実施となりました。当日は厳しい寒さの中でしたが、エコア熊本、通潤橋、円形分水、清和文楽館の4か所を見学しました。実際に見て、聞いて、体験することで、これまでの学習をより深く理解することができました。今回学んだことを、これから社会科の学習に生かしてくれることを期待しています。



募金活動に取り組んだ  
運営委員会の6年生

## 「赤い羽根共同募金」ありがとうございました

1月中旬、運営委員会が中心となり、「赤い羽根共同募金」への協力を呼びかける募金活動を行いました。期間中、運営委員会の児童は毎朝、児童玄関や図書室前に立ち、元気な声で募金を呼びかけてくれました。

その結果、今回の募金では、5,995円が集まりました。募金に協力してくれた児童の皆さん、本当にありがとうございました。皆さん一人一人の温かい気持ちが、地域や社会を支える大きな力となります。

また、中心となって活動に取り組んでくれた運営委員会の皆さんにも、心から感謝します。



早いもので、1月も今週で終わり、来週からは2月を迎えます。令和7年度も、残すところ登校日数は40日を切りました。子どもたちの様子を見ていると、「学習面」「生活面」「心の面」それぞれにおいて、次の学年に向けた準備は、これから少しづつ進めていく段階だと感じます。だからこそ、1日1日を大切に積み重ねながら、無理なく、着実に次の学年への準備を始めていきたいものです。